



神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	神戸海岸特養ケアセンター 特別養護老人ホーム	定員	100 名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 成晃会	開設	平成24年4月1日
所在地	〒651-0084 神戸市中央区磯辺通1-1-28	TEL	078-252-3003
交通アクセス	JR・阪急・阪神・市営地下鉄三宮駅から徒歩10分	URL	<a href="http://www.kobekaigan-tokuyo.com/">http://www.kobekaigan-tokuyo.com/</a>

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業				
特別養護老人ホーム、ショートステイ、ケアハウス、デイサービスセンター、ケアプランセンター				
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)				
●介護・看護職員1名に対する入所者		2.1	名	
●介護・看護職員平均勤続年数		1.2	年	
●介護・看護職員平均年齢		40.4	歳	
●人材確保と育成の方針				
介護資格の有無に関わらず、利用者の思いを汲み取れる介護が出来る介護人材を採用し、目標管理シート及びクリニカルラダー(実践能力評価表)による自己評価・上司評価を定期的に行い、理念・運営方針を目指した介護人材育成を行っている。				
3 施設の方針・理念				
全室個室で1ユニット10名の少人数でのユニット介護を進め、入居前迄の生活に近づけるように、やすらぎと快適さ、その方らしく、落ち着いた暮らしが出来るよう、入居者の方に必要なサービスを決定していただき、個人のプライバシーを保持し、生活の自立のための援助に努める事を基本とします。				
4 施設の特徴				
「神戸海岸特養ケアセンター」は、介護保険施設としては珍しい14階建ての高層建物で、海と山を眺望できる立地に全ての居室を「角部屋個室」としてレイアウトしています。また、プライバシーと自由を最大限に尊重しています。				
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ				
ボランティアの受け入れは、14階多目的ホール等を利用して積極的に行っています。				
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)				
地域のクリーン作戦(ゴミ掃除)に参加したり、地域のボランティアサークルに多目的ホールを開放しています。				
7 居室形態				
●種類	<input type="checkbox"/> 従来型	<input checked="" type="checkbox"/> 個室ユニット型		
●料金	居住費	2,500円/日	食費	1,380円/日
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)				
定期的に施設内行事や外出行事を企画し、ご家族様にも参加のご案内を送付させていただいています。				

■サービス提供体制

入所条件
介護保険の要介護認定が「要介護1」～「要介護5」であり、病状が安定しておられる方が対象となります。
施設内自由度
施設内は全館バリアフリーで、車椅子の方も含め、自由にエレベーターで1階カフェや14階多目的ホール・テラスへ移動していただく事が可能です。
居室の環境
鉄筋コンクリート造14階建てで、4～8階が入居階となります。各階2ユニットで10名/1ユニットの入居定員です。居室は完全個室でトイレ、洗面所及びベッドが備え付けられています。
外出などの自由
原則、外出は自由です。お一人での外出が難しい場合は、ご家族または職員同行であれば可能です。
身体拘束・虐待防止対策
身体拘束廃止委員会を毎月1回開催し、身体拘束廃止に向けた検討を実施しています。
食事
入居者のご要望に合わせた食事提供を可能にするため、11月より委託調理から直営調理に切り替え予定。ご飯はユニット毎に炊飯し、出来立てを召し上がっていただいています。
入浴
入浴は全て個室対応で、週2回以上実施しています。
排泄ケア
プライバシーへの配慮を前提として、個々の生活リズムに対応した排泄介助を行っています。
医療体制
嘱託医師による定期的な受診を受けていただき、健康管理に努めています。また、体調不良の方は協力医療機関等に受診させていただきます。
ターミナルケアの実施
<input type="checkbox"/> 積極的に行う <input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない
ターミナルケアの指針を定め取り組んでいます。
認知症ケア
専属の音楽療法士による回想法を取り入れ、フルート・ピアノ演奏を聴いていただいたり、歌を口ずさみながら、昔の記憶を思い出していただいています。
アクティビティ
機能訓練指導員として理学療法士を配置し、自立支援のサポートをしています。また、ボランティアによる「チェアエクササイズ」「いきいき体操」「気功体操」を定期的実施しています。

## 神戸海岸特養ケアセンター 特別養護老人ホーム

### 総合評価

- ◎ 法人の理念実現のため、具体的に施設理念 ①有機連携 ②快適生活 ③先進介護の三本柱を掲げ、施設長のリーダーシップのもと取り組みを推進しておられる。適正なサービス提供と利用者の満足度向上のために「ISO」システム、人材育成のための「クリニカルラダー」制度など、新しいシステムや新制度の導入を実施するなど、運営体制を整えるべく前向きに努力をされておられる。
- ◎ 人材育成のための外部研修において、費用・勤務調整の両面で支援が実施され、職員の資質向上に向けて条件は整えられている。職員の表情は明るく、「利用者さんの生活支援は楽しい」と話され、誇りを持って働く姿は好感が持てた。
- ◎ 施設内部は明るく清潔で全室角部屋個室で、暮らしの環境も整っている。

### 特筆すべき項目・取り組み

- ◎ サービス改善・質の向上に向け、「有機連携」(医療・介護福祉・看護のシームレスな対応)を活用し、連携施設の応援を得て、職員の育成や各種のマニュアル内容の充実を図るための見直しなど、有機連携での取り組みが始められている。
- ◎ 理念・方針・目標を明確にするため、目標管理シートを作成し、定期的・継続的改善に向けて内部評価の実施やサービス向上に向けて新しいシステムを活用するなど、前向きに取り組みが行われている。
- ◎ 日々の支援は、利用者一人ひとりを意識したサービスに努め、家族には日々の暮らしの様子を手書き便りで伝えるなど温かみのある支援が行なわれている。

### 改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 今後増大の予測される、認知症ケア・ターミナルケアのニーズに即応できる知識及び技術を高めるために、質の高い研修を実施し、スキルを高め、ニーズに応じた質の高いサービスの提供に向け、施設全体での取り組みが望まれる。
- ◎ 研修や会議など、定期・不定期を問わず、実施後は記録を残し後々活用できるような継続的取り組みが望まれる。
- ◎ システムから得られた情報を分析し、サービスの向上に充分活用される仕組みが望まれる。
- ◎ 地域に向けて事業所の理解を得るための発信を行っているが、十分とは言えない。更なる工夫と積極的な働きかけが望まれる。また、事業所の立地条件を活用し、利用者が外出や近隣の催しに参加できる機会を増やし、地域に自然に溶け込めるような支援が望まれる。

## 外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 特別養護老人ホーム 神戸海岸特養ケアセンター 記入者 施設長

### 当施設の見解

私共の施設は、開設4年目を迎えましたが、これまで、行政による監査以外に、ISO9001 認可取得に基づく内部監査、外部監査、法人内の指導などを定期的を受審してきました。今回、老施連の第三者評価を受審させていただいたのも、出来る限り、外からの目線で評価していただき、施設として少しでも改善の機会に出来ればという思いからでした。自分達では当り前に行っていた事を、評価していただけて、良い刺激になった項目もありましたが、厳しいご意見、要望等改めてご指摘頂き、施設全体で真摯に受け止め、今後の改善の機会、きっかけにしていきたいと考えています。この第三者評価も今後定期的を受審させていただき、次回は今回よりも良い評価をいただけるように改善に向けて努力をしていきます。